



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月8日
上場取引所 東

上場会社名 扶桑薬品工業株式会社
コード番号 4538 URL <http://www.fuso-pharm.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 幹雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長兼経理部長 (氏名) 高橋 貞雄 (TEL) 06-6969-1131
四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	36,202	2.5	747	33.0	780	55.9	961	209.5
28年3月期第3四半期	35,325	△2.6	562	△31.0	501	△30.8	310	△37.8

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
29年3月期第3四半期	106.88		—	
28年3月期第3四半期	34.37		—	

※平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
29年3月期第3四半期	71,265		32,639		45.8	
28年3月期	69,056		32,616		47.2	

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 32,639百万円 28年3月期 32,616百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
29年3月期	—	4.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	40.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合をしております。平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は4円00銭となり、1株当たり年間配当金は8円00銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	47,000	2.7	900	204.1	850	394.2	900	—	99.69	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施したため、当事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期3Q	9,451,169株	28年3月期	9,451,169株
29年3月期3Q	516,041株	28年3月期	408,114株
29年3月期3Q	9,000,298株	28年3月期3Q	9,044,429株

※平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（株式併合後の配当及び業績予想について）

当社は、平成28年6月29日開催の第93回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施しております。これに伴い、株式併合考慮前に換算した平成29年3月期の配当及び業績予想は以下のとおりとなります。

- 平成29年3月期の配当 1株当たり配当金 第2四半期末 4円00銭（注1） 期末（予想）4円00銭（注2）
 - 平成29年3月期の通期の業績予想 1株当たり当期純利益 期末9円97銭
- （注1）第2四半期末の配当は、株式併合実施前の株式数に対して支払われております。
 （注2）株式併合考慮前に換算した配当額であります。
 （注3）平成29年3月期の年間配当金（株式併合考慮前）予想は8円00銭となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続くとともに個人消費も底堅く推移するなど、景気は緩やかな回復基調にあるものの力強さを欠く状況であり、また、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念に加え、英国のEU離脱問題の影響、さらに米国の今後の経済・金融政策に関する不確実性の影響等の懸念が高まるなど、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

医薬品業界では、経済財政諮問会議において薬価の毎年改定の議論が進められるなど、医療を取り巻く環境は急速に変容しつつあり、市場環境の変化に的確に対応していくべく経営のさらなる強化が求められるなか、研究開発費の増加、開発リスクの増大、企業間競争の激化など取り組むべき課題が山積する経営環境が続きました。

このような状況のもと、当社は、輸液などの基礎的医薬品の安定供給に努めるほか、主力製品の人工腎臓用透析剤キンダリーなど人工透析関連製商品のより強固な浸透を図るとともに、カルニチン欠乏症改善剤「レボカルニチン塩化物錠」や排尿障害改善剤「ナフトピジルOD錠」などの後発医薬品の販売促進に注力してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は人工腎臓用透析剤キンダリーの売上が伸長し、前年同四半期と比べ8億76百万円(2.5%)増加の362億2百万円となりました。利益面では売上の増加により、営業利益は7億47百万円と前年同四半期と比べ1億85百万円(33.0%)の増加、経常利益は7億80百万円と前年同四半期と比べ2億79百万円(55.9%)の増加となり、また、特別利益に保有不動産の固定資産売却益4億77百万円を計上いたしました結果、四半期純利益は9億61百万円と前年同四半期と比べ6億51百万円(209.5%)の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は712億65百万円と前事業年度末と比べ22億8百万円(3.2%)の増加、負債は386億25百万円と前事業年度末と比べ21億85百万円(6.0%)の増加、純資産は326億39百万円と前事業年度末と比べ23百万円(0.1%)の増加となりました。

なお、自己資本比率は45.8%と前事業年度末に比べ1.4%の減少となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期業績予想につきましては、現時点では平成28年11月9日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する摘要指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,006	6,214
受取手形及び売掛金	20,632	23,043
商品及び製品	7,718	7,767
仕掛品	77	33
原材料及び貯蔵品	1,208	1,124
その他	775	971
流動資産合計	35,418	39,154
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,261	11,128
土地	9,968	9,046
その他(純額)	9,003	5,283
有形固定資産合計	27,233	25,458
無形固定資産	373	538
投資その他の資産	6,031	6,113
固定資産合計	33,638	32,111
資産合計	69,056	71,265
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,711	9,891
電子記録債務	3,103	3,330
短期借入金	6,155	6,708
未払法人税等	135	441
賞与引当金	871	467
その他の引当金	312	375
その他	5,497	4,995
流動負債合計	24,787	26,209
固定負債		
社債	114	76
長期借入金	8,108	9,077
退職給付引当金	1,411	1,414
その他の引当金	243	255
その他	1,775	1,592
固定負債合計	11,653	12,416
負債合計	36,440	38,625

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,758	10,758
資本剰余金	15,010	15,010
利益剰余金	11,600	12,158
自己株式	△1,445	△1,724
株主資本合計	35,923	36,202
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	883	943
土地再評価差額金	△4,191	△4,506
評価・換算差額等合計	△3,307	△3,563
純資産合計	32,616	32,639
負債純資産合計	69,056	71,265

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	35,325	36,202
売上原価	25,527	26,016
売上総利益	9,798	10,186
返品調整引当金戻入額	0	-
返品調整引当金繰入額	-	0
差引売上総利益	9,798	10,186
販売費及び一般管理費	9,236	9,438
営業利益	562	747
営業外収益		
受取利息	15	15
受取配当金	63	64
保険関係収益	91	103
投資事業組合運用益	35	40
その他	83	109
営業外収益合計	290	333
営業外費用		
支払利息	167	168
生命保険料	107	100
支払手数料	64	-
その他	12	31
営業外費用合計	351	300
経常利益	501	780
特別利益		
固定資産売却益	-	477
特別利益合計	-	477
特別損失		
固定資産売却損	-	5
固定資産除却損	20	12
特別損失合計	20	17
税引前四半期純利益	480	1,240
法人税、住民税及び事業税	50	363
法人税等調整額	119	△84
法人税等合計	170	278
四半期純利益	310	961

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。